佐倉市立志津小学校だより　第６号　　発行　令和８年９月３０日

メ タ セ コ イ ア

志津小ホームページ　https://www.city.sakura.lg.jp/school/shizu_es/　　児童数３３６名

学校教育目標　　自ら学び　豊かに関わり合い　たくましく生きる児童の育成

前期を振り返って

校長

９月の連休中の台風２５号の大雨等の影響で被災された方に、心よりお見舞い申し上げます。佐倉市は、８月の千葉豪雨に続き、被害が甚大でした。令和８年９月の千葉県（２８日時点）は、日照時間が４９.３時間で平年の３７％にとどまり、平年と比べて著しく日照が少ない月となったそうです。一方、降水量は７１４.５mm で平年の３４９％に達し、平年の約３.５倍という記録的な量となり、雨の日が２０日と平年を大きく上回り、晴れの日はわずか４日だったとのことです。９月の天候の異常さに驚きます。

例年ですと、９月の半ばに金木犀の香りがし、秋の訪れを実感しますが、今年は、雨が続き、いつのまにか校門近くの金木犀の花も散ってしまいました。香りを楽しむ日が少なく、残念な気持ちです。一方、風が強い日には、桜の木から毛虫が飛ばされてきて、あちこちで動いている姿が見られました。じっくり観察する子、叫ぶ子、逃げる子、枝で触ろうとする子、普通に通り過ぎる子と、反応は様々です。ある日、１．２年生が下校している時、コンクリートの上で毛虫が動いている様子を見て、どこに行こうとしているのかという話になりました。草や枯葉があるところに向かっているという答えが返ってくると思っていると、ある子が「わかった！イオンに行こうとしてるんじゃない？」と言いました。「イオンに行ったら人が多くて踏まれちゃうね」「ゲームしに行くんじゃない？」「がんばれ」という会話が続き、微笑ましくなりました。自然豊かな志津小学校は、さまざまな生き物がいます。４月から休み時間や昼休み、登下校の際に、子どもたちが捕まえた生き物をたくさん見せてもらってきました。バッタやダンゴムシ、あり、カマキリにカミキリムシ、ゾウムシ、カブトムシ、コガネムシ、カナヘビ・・・。自慢げに見せてくれる子が多い中、跳び方がおかしなバッタを見つけると、片足が無いことに気付き、そっと草むらに逃がしてあげる子、通路にいる足がとれてしまった蛾を手のひらに大事そうに包むように持ち、木の幹に乗せたてあげる子、カナヘビを飼育し産卵までさせたりした子達にも出会いました。小さな生き物ですが、命に向ける優しい気持ちやまなざしは温かく、いつまでも大事にして欲しいと思います。また、職員玄関付近の木のくぼみには、こびとが住んでいるとこっそり教えてくれた子もいました。子ども達の発想や好奇心、優しい気持ちは素晴らしく、季節の移ろいを通して、自然からもたくさんのことを学んでいます。

駐車場のみかんの木、中庭の柿の木も大きく大量の実をつけています。実りの秋です。４月からの取り組みが形になって現れてくる時期でもあります。９日には、前期が終了し、一人一人に通知表が渡されます。所見欄については、夏休みの面談に代えさせていただいていますが、学習、行動については、頑張りを認めほめてあげてください。他にも通知表に表しきれない良い部分はもっとたくさんあると思います。できるようになったこと、苦手でもがんばったこと、あきらめなかったこと・・・。逆に、まだまだ伸びしろがある部分もあります。私達も、自分の成長を振り返る機会として捉え、後期からさらなるステップ、ジャンプができるようにしてまいります。

あわせて、学校としての前期の取り組みについても振り返る機会にもなります。４月の学校経営説明の際に伝えたことが軌道に乗り始めました。特に、ICT 機器の活用については、使用頻度や活用の幅が広がっています。教職員は、これまでに ICT サポーターや市の指導主事を講師に３回ほど研修をしました。活用方法としては、「オクリンク」という機能を使用し、クラス全員の考えや作品等の共有、学年に応じたタブレットを活用したドリル学習、時には本人の理解度に合わせて出題をする AI ドリルへの取り組み、発表資料の作成、録画・録音・写真機能、アンケートの実施等、使い方も多様になってきました。夏休み前までは授業で使うこと「定着」させた段階とするならば、９月以降は、さらに ICT を授業の本質にそってどう組み込んでいくかという「効果的な活用」の段階になると考えます。引き続き、工夫しながら日々の授業がより充実したものになるよう努めてまいります。保護者の皆様にも、タブレットを活用した授業の様子を知っていただけるよう、タイムラインで投稿するよう意識してきました。子どもたちは、吸収が速く上手に使いこなせるようになっています。各家庭においても、毎日の持ち帰り、充電等へのご協力ありがとうございます。夏休みには、学年に応じて宿題もタブレットでの提出に取り組みました。タブレットは、市から貸与されているものですが、児童個人ではなく、その保護者も含めての貸与となっています。各家庭には、お子様のパスワードを使用し、タブレットを使用した学習の内容の確認をお願いしました。また、保護者がパスワードを設定し、時間帯で使用についてロックをかける方法も案内しました。いかがだったでしょうか。今年度から実施した教材費の口座引き落としによる集金の方法等も含め、感想やご意見等を伺い、今後の取り組みに生かしていきたいと考えています。

１０月、そして後期もよろしくお願いいたします。

いじめ防止サミットに本校代表児童が参加

夏休み中の７月３１日（金）に、佐倉市役所において佐倉市いじめ防止子供サミットが行われ、志津小代表で６年生の児童が参加しました。代表児童は今回参加してみて「いじめは色々なパターンがあることがわかった。だから、人の意見は絶対に否定せずに、認めてあげたり他の意見を出してあげたりすることが大切。」との考えをもつことができました。代表児童には１０月１３日（火）の後期始業式でも全校に向けて話をしてもらう予定です。今後も、誰にでも優しい気持ちがもてるしづっ子を育てていきたいです。

家庭教育学級　１０月２１日（水）

２１日（水）１年生保護者を対象に、「給食試食会」を実施します。給食試食会は毎年人気で、今年度も多くの保護者の皆様にご応募いただきました。当日のメニューは、キムタクごはん、手作りさつまあげ、具だくさん味噌汁、ブルーベリーゼリー、牛乳で大人にも食べ応えのあるメニューとなっています。

「スクールカウンセラー」の出勤日について

【スクールカウンセラー　１０月・１１月の来校日と時間】

１０月１６日(金)、１０月１９日(月)、１１月２日(月)、１１月１６日（月）

いずれも９：００～１５：４５

※前回は１０月５日でお知らせしていましたが、諸事情により１０月１６日（金）へ予定を変更させていただきました。

※相談はお子様だけでなく、保護者の方も可能です。　要予約：担任または教頭までご連絡ください。